

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		人間ドック等助成事業		担当課	保険年金課	担当係	国保給付係	管理番号	17131	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市国民健康保険人間ドック等検査料助成要綱					
	小項目	1	健康づくりの推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		国民健康保険の被保険者の健康保持のため、国民健康保険の被保険者が人間ドック又は脳ドックを受検するとき、その検査料の一部を1会計年度において1回に限り3万円を限度として助成する。								
目的 ※何のために		国民健康保険の被保険者の健康保持のため。								
対象 ※誰・何を対象に		次の全てに該当する者①深谷市国民健康保険の被保険者で資格を取得して1年以上経過している者②満30歳(受検申請当日)以上の者③深谷市国民健康保険税を完納している者								
手段 ※どのように		国民健康保険の被保険者が人間ドック又は脳ドックを受検するとき、その検査料の一部を1会計年度において1回に限り3万円を限度として助成する。								
成果 ※何を求めるか		国民健康保険の被保険者の疾病の予防並びに疾病の早期発見及び早期治療による重症化の予防								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		特別会計	6	保健事業費	2	保健事業費	1	保健衛生普及費	人間ドック等助成事業	40,219,300
本事業の 主な業務		・人間ドック又は脳ドックの検査料の一部助成					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	15,750,000	51,150,000	51,000,000	51,000,000		
	決算額	14,507,500	40,219,300	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	7,746,000	14,970,000	25,500,000		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
	一般財源	6,761,500	25,249,300	51,000,000	25,500,000		
人件費	従事職員数(人)	1.43	1.43	1.43	1.43		
	人件費相当試算※	11,099,538	11,214,119	11,679,851	11,679,851		
総事業費試算		25,607,038	51,433,419	62,679,851	62,679,851		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	人間ドック及び脳ドック受検者数	目標値	人	1,300.00	1,300.00					
		実績値		1,405.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			予算額の積算根拠となる受検者数 / 当該年度実績 ※R4は助成額の拡充に伴い増を見込む。						
	実績値の算出式									
成果指標 1	人間ドック及び脳ドックの受検率	目標値	%	5.00	5.00					
		実績値		5.33						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			予算額の積算根拠となる受検者数／助成対象年齢被保険者数 / 受検者数／助成対象者数※R4は助成額の拡充に伴い増を見込む。						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	コロナ禍であったが、啓発等を行い目標値は達成できた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	コロナ禍ではあったが、助成金額を17,500円から30,000円に引き上げたこと及び助成対象年齢を35歳から30歳に引き下げ対象者の拡大を図ったことが要因となり受検者数が増加した。
			評価者 国保給付係長 清水 正史

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	医師会事務局への助成金・対象年齢等の見直し連絡や、新規医療機関の情報提供等を含め事務を進めるにあたり情報交換を行った。
			評価者 国保給付係長 清水 正史

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	人間ドック等助成事業	担当課	保険年金課	担当係	国保給付係	管理番号	17131
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		令和4年度から助成金額や対象年齢の見直しを図ったが、改正して初年度であり次年度以降の推移を観察することとする。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	保険年金課長 吉岡 紀久江				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	令和4年度から助成金額を17,500円から30,000円へ大幅に増額すると共に、対象年齢も35歳以上の者から30歳以上の者へと拡充する事により受検しやすい環境を整え2年目となり大幅な伸び率を示している。現状の推移を観察する。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	30歳から34歳までのかたの受検者数を増加させることが今後の課題となる。

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	人間ドック及び脳ドック受検者数
			
区分	成果指標 1	指標名	人間ドック及び脳ドックの受検率
			